

回覧

恒久平和の実現を目指して



平和のシンボルマーク

# 座間市原水爆禁止協議会

## 原水爆禁止募金 御協力をお願い

今から79年前、広島・長崎の市街地に人類史上初の原子爆弾が投下され、大勢の尊い生命が一瞬にして奪われました。また、一命をとりとめた方々にも、生涯癒すことのできない心の傷と後遺症の苦しみを与え、今なお多くの方々が不安な毎日を送られています。

我が国は世界唯一の被爆国として、ふたたび悲惨な犠牲者を出さないよう、原水爆禁止運動と被爆者の援護活動を全国各地で展開しています。

座間市原水爆禁止協議会では、昭和32年の設立以来67年間にわたり、人類共通の悲願である核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に向けて、思想・信条・政治的立場等すべてを超越した市民ぐるみの原水爆禁止運動を展開してまいりました。

本年も去る4月25日に当協議会役員会を開催し、本運動についての協議が行われ、原水爆禁止と被爆者の援護募金活動を、次のとおり実施することになりました。

つきましては、本運動の目的を達成するため、市民の皆様方の温かいご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

令和6年6月 座間市原水爆禁止協議会  
会長 佐藤 弥斗

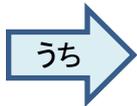
## 市民の皆様へ

昨年の「原水爆禁止募金運動」では、自治会からのご協力や街頭募金などにより、たくさんの貴重な浄財が寄せられました。皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。



### 募金総額

2,164,017円



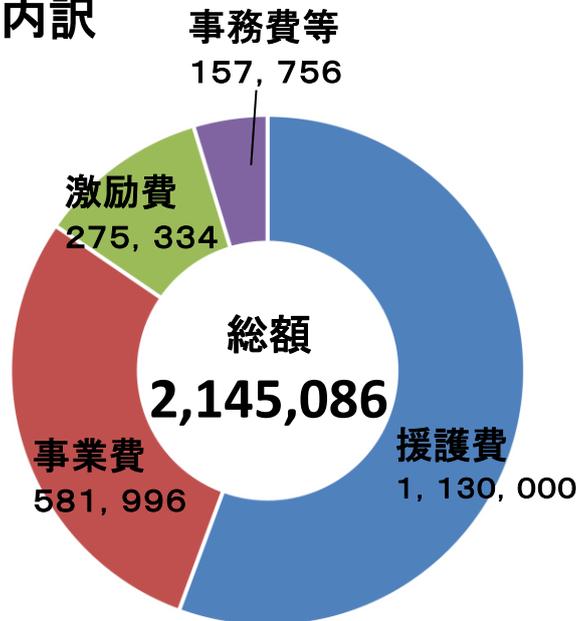
自治会のご協力により各家庭からお寄せいただいた金額

2,055,153円

街頭募金等により、皆様からお寄せいただいた金額

108,864円

## 令和5年度支出内訳



単位：円

### 援護費

過去に被爆された方々や関係機関に対してお渡ししています。

- ・市内被爆者の方へのお見舞金 720,000円
- ・弔慰疾病見舞金 10,000円
- ・援護金送付 400,000円  
(広島市、長崎市、広島赤十字・原爆病院、日本赤十字社長崎原爆病院)

### 事業費

広く皆様に原水爆禁止の普及啓発を行うために使用しています。

- ・各種事業費 581,996円  
(平和勉強会、平和講演会、モニュメント維持・管理費など)

### 激励費

各種団体への助成や平和行進等の激励のためにお渡ししています。

- ・座間市原爆被災者の会「ひまわりの会」への助成 250,000円
- ・平和行進激励金等 25,334円

### 事務費等

協議会の運営費として使用しています。

- ・消耗品、郵送料、募金受領書印刷代等 135,984円
- ・チラシ印刷用紙代 14,770円
- ・募金振込手数料 7,002円



# 令和5年度 座間市原水爆禁止協議会 実施事業

原爆写真パネル展  
懸垂幕掲出

実施日：8月1日～15日  
実施日：8月1日～31日



大坂台公園



座間市役所



市民サロン

夏休み！平和勉強会（被爆者による語り部）  
実施日：8月10日



平和講演会（アニメーション映画監督 片渕 須直 氏による講演）  
実施日：1月19日



# 座間市原水爆禁止協議会

## 令和6年度 実施事業計画



### 8月

- ・原爆パネル展等、平和啓発事業の実施
- ・核保有国大使館等へ、「核兵器を廃絶し平和を求める声明」を送付
- ・懸垂幕「核兵器廃絶による世界恒久平和を！」を市内2箇所へ掲出
- ・市内の神社、寺院へ、原爆が投下された日時及び戦没者を追悼し平和を祈念する日につき鐘をついていただくよう依頼
- ・家庭や職場等で、原爆が投下された日時及び戦没者を追悼し平和を祈念する日に犠牲者のご冥福と原水爆禁止を祈り、黙とうを捧げるよう依頼

### 10,11月

- ・市内居住の被爆者に対し、見舞金の支給
- ・座間市原爆被災者の会「ひまわり会」に助成金の支給
- ・座間市民ふるさとまつり会場にて原爆パネル展示、役員による街頭募金活動及び啓発物品の配布を実施
- ・広島市、長崎市等へ援護金の支給

### その他

- ・市内居住の被爆者が、病気等の治療のため連続する7日間以上入院した場合の入院見舞金の支給及び弔慰金の支給(通年)
- ・各種講演会、小・中学生を対象にした勉強会の実施、啓発活動等

### ◇黙とう◇

原爆が投下された日、時間に付近の神社・寺院のつり鐘が鳴りますので家庭や職場等それぞれの持ち場で犠牲者のご冥福と原水爆禁止を祈り、黙とうを捧げましょう。

◎ 8月 6日(火) 午前 8時15分 (広島に投下された時間)

◎ 8月 9日(金) 午前11時 2分 (長崎に投下された時間)

◎ 8月15日(木) 正午 (戦没者を追悼し平和を祈念する日)